



熊本むさしワイズメンズクラブ会報

14~15 むさしクラブ会長主題

つなごう明日へ 伝えよう この楽しさを！

Connect our hearts together tomorrow. I will give you enjoyment.

Chartered 1997

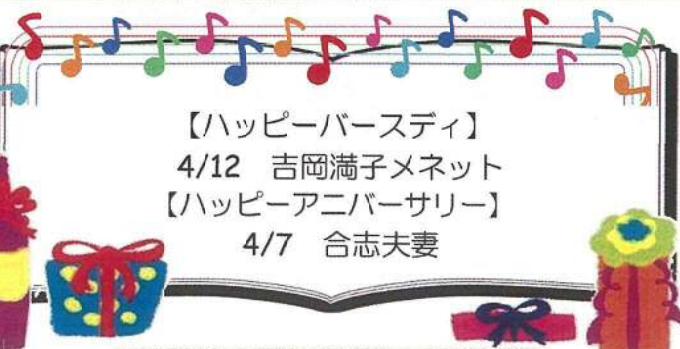
4

Bulletin No.-210
Apr.2015

4月例会のご案内

日時 4月2日(木) PM7:00~9:00
会場 ホテル日航熊本
司会 秋吉ワイズ

1 開会宣言・点鐘	吉岡会長
2 ワイズソング「いざたて」	全員
3 会長挨拶	吉岡会長
4 ゲストビジター紹介	
5 ハッピーバースデー・アニバーサリー	
6 食前感謝	米村ワイズ
7 食事	
8 諸報告	
9 会員卓話	佐々木誠市ワイズ
10 なごりはつきねど	全員
11 閉会点鐘	吉岡会長



3月例会の記録（定例会・企画例会）

出席総数	15名	ゲスト	1名
在籍会員	21名	ビジター	1名
(定例会)	11名	メネット	4名
(企画例会)	5名	コメット	0名
(メキヤッフ)	1名	定例会出席率	57.1%

《今月の聖句》

『もしひとりなら、打ち負かされても、ふたりなら立ち向かえる。三つ揃りの糸は簡単には切れない。』
伝道者の書 4章 12節

『最後に申します。あなたがたはみな、心を一つにし、同情し合い、兄弟愛を示し、あわれみ深く、謙遜であります。』

ペテロの手紙 第一 3章 8節

『また、船を見なさい。どのように大きな物が、強い風に押されているときでも、ごく小さなかじによって、かじを取る人の思いどおりの所へ持って行かれるのです。』

ヤコブの手紙 3章 4節

会長になることに備えて祈っています。その中で励まれ、戒められている御言葉（聖書箇所）です。クラブにおいて会長の示す方向性やリーダーシップでその行く末は決まります。単年度主義のワイズにあっては、会長が毎年変わって個性が發揮される反面、中長期的な視点が持てにくく、いつの間にか方向性を見誤ったり弱体化したりしていることもあります。会長の責任を重く受け止めると同時に、だからこそメンバーの皆さんの近況や思いに耳を傾けて、一人で背負わずに皆さんと未来を語り合い、形にして、共有できればと祈ります。

（米村 謙一）

ワイズソング いざたて

1 いざたて心あつくし 手を挙げ誓いあらたに
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン
絶えせずめあて望み この身を捧げ尽くさん

2 歌えば心ひとつに ともがきひろがりゆきて
遠きも近きも皆 捧げて立つやワイズメン
栄えと誉れ豊か まことは胸にあふれん

なごりはつきねど

なごりはつきねど つどいははてぬ
今日一日の幸 静かに思う

会長 吉岡 光憲



去る3月22日むさしYMCA開設20周年記念式典が挙行された。「チームむさしに幸あれ！」との角本牧師の奨励に続き合志市長荒木義之氏のユーモアを交えながらの市が抱える課題や議会に対する思いなどについて引き込まれてしまった。その後の感謝会では東京からはるばる駆けつけてくれた田上ワイズの設立時の話などに20年の時を超えて当時を思い出させてもらった。少しづつ少しづつの歩みのようであったが「継続は力なり」をまざまざと感じたひと時であった。

今日は桜満開の暖かな朝で久しぶりに散歩に出かけようと6時に家を出た。いつもの車の通らない散歩コ

ースで春の息吹を感じながらゆっくりと歩んでいたがふと4月26日の駅伝のことを思い出し、家まで600メートルくらいのところから練習で走ってみようとの気が起きた。だが、いざ走ってみると膝が横に振れるような気がする、踏ん張りが利かず、安定感がない。200メートルも走ると足より先に胸か心臓かわからないがバクバクしてきた。頭で考えていたより数倍きつい、でもこれからまだひと月ほどあるので少しづつ距離を伸ばしてゆきたい。この駅伝はタイムを競うのではなく、宣言タイム方式なので田上ワイズの熊本城マラソンのタイムを参考に総区間3.4キロを23分と予想して申し込んでおいた。これは時速8.8キロなのでもうほかの人に頑張ってもらうしかない。

2月 TOF 例会報告

南部 浩美

3月は、笑い笑いの例会でした。

宅話者には野口チカ子氏をお迎えして、古典の授業？！をして頂きました。
「漢字にはすべて意味がある」と、おっしゃり、女偏や男偏の漢字はたくさんあります
その解説だけでも楽しかったです。

また、熊本城内の昭君の間にある王昭君の絵が教訓図である事のお話や、漢字を見ればその町の名前の由来がわかる事も面白いと思いました。
こんな先生がいてくださったらさぞかし授業が楽しかっただろうな～と学生時代を思い出しました。

最後には、古典はほんとにいいものだと、結局昔も今も人々の頭の中は変わっていないのだと…日本は文化で勝っていくべきとお話を締めくくられました。

ゲストには、久しぶりに元池さんが参加され、篠崎ワイズと2人で手作り味噌18キロを作った等、近況報告もして頂きました！



元池さんようこそ！

企画例会報告

南部 浩美

報告事項

- 1、2月定例会報告
- 2、九州部第3回評議会報告
- 3、YMCA報告
- 4、会長研修報告
- 5、その他

協議事項

- 1、4月例会について
- 卓話:佐々木ワイズ 司会:入佐ワイズ 食前感

- 2、5月例会について
篠崎ワイズのレストラン & パークゴルフ
- 3、第1回チャリティー駅伝大会について
4月26日(日) 益城町総合運動公園
- 4、むさしYMCA開設20周年記念式典について
- 5、養生園祭について
- 6、第18回西日本区大会の申込について
(参加予定者/吉岡、入佐、篠崎、田上火・ネット)

次期会長主査研修会に参加して

次期会長 米村謙一

2度目の会長に向けての準備が始まりました。といっても次期会長主査研修会はもう7回目の参加になります。前回の会長期、2度の主査期、そしてEMC主任の時、そしてLD委員として運営に関わりつつ学ばせて頂きました。

このところ母と妻には心配と迷惑ばかりかけておりましたのでせめてものお詫びとお礼にと、大阪にいる兄家族を訪ねる旅行として招待し同行してもらいました。私が2日間みっちり研修を受けている間は兄家族との再会と大阪観光を楽しんでもらいました。

研修は今までと同じような内容でしたが、再会した西日本区の仲間たちから心からの歓迎と励ましを受け、研修ではなかなか学べない「絆」を感じ学ぶことができました。また、理事や主任や部長や主査を会長としていかに支えて、そして支えていくかという視点が素直に持てたことは、これまでの経験がもたらした自分でも嬉しい変化でした。

研修会終了後は兄家族たちと合流して新しくなった大阪駅界隈を観光したり、念願だった阪神百貨店のイカ焼きを食べに行ったりと、家族との時間を楽しみました。そしてトマトすき焼きという珍しいご馳走に与りました。

今回の移動に利用したLCCのジェットスターは驚くほど価格が安くとても助かりましたが、発着が伊丹と違って関空なので大阪市内よりかなり遠く不便で、チェックイン締切が早く、かつ手続きの煩雑さ故にかなり早めに空港入りせねばならず、聞くところによると欠航率も高いとのことで、大切な用事の時や時間に制限がある時には使うのに躊躇しますね。ですが、おかげで人生初の南海電車にも乗れました。



謙信初飛行機に緊張!?



任期も残り三ヶ月の松本理事



珍しいトマトすき焼き

「神戸ワイスメネットクラブ50周年感謝の会」に出席して

田上かつみ

3月14日、神戸外国俱楽部にて開催された「神戸ワイスメネットクラブ50周年感謝の会」に主人とともに参加しました。チャーターメンバーの方3名を含め85名が集い、森愛子メネットの司会で会が進められました。50年を振り返るスライドでは、吉岡メネットと私が参加した余島のキャンプや六甲山荘での写真も写しだされ懐かしく思いました。長尾ひろみ宝塚ワイスメネットが「今後の女性の活動に期待するもの」と題して講演されました。「あしながおばさん」としてフィリピンの女の子の支援をされたことを話され、現在6人に1人という貧困といわれる子どもたちを支えてほしいと結ばれました。続いて元神戸ワイスメネットの頬広真冴さんのシャンソンで会場はなごやかな雰囲気に包まれました。異国情緒あふれる素晴らしい所で、たくさんのメン・メネットさんと久しぶりにお会いし、しばし、日ごろの忙しさを忘れ心豊かな時を過ごすことができました。



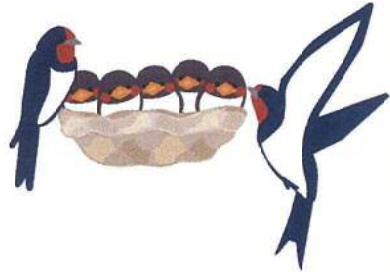


むさし YMCA 通信

連絡主事 大宅 登貴子

むさし YMCA の玄関から昨年 6 月に巣立っていったツバメが、なんと 3 月下旬に巣に戻ってきました。2 日ほどですっかりリフォーム(?) もでき、準備も整ったようです。

昨年は 7 羽のひながいましたが、今年は何羽育つでしょうか? プログラムの子どもたちとともに、ツバメの成長を見守っていきたいと思います。



むさし YMCA 開設 20 周年記念式典・感謝会報告

むさし YMCA は、3 月 22 日(日) 開設記念式典・感謝会を行いました。

約 70 名の皆様と未来を見つめ 20 年を振り返る時を持ちました。今後も、さらに地域に根差した活動を展開していきたいと思います。

これからも、むさし YMCA をよろしくお願ひします。



第1部 礼拝
日本福音ルーテル神水教会 角本浩牧師



第2部 講演会
荒木 義行 合志市市長



第3部 感謝会
永年在籍会員の皆様へ感謝状の授与



20周年記念企画・夢チャレンジ
職員のプレゼン



吉岡会長より夢チャレンジへ
10万円の贈呈



参加者全員でパチリ

編集後記 というか謙信日記

米村 謙一

1歳 10 ヶ月になりました。保育園は「ひよこ」さんから「コアラ」さんへと進級しました。体格は相変わらず大きはありませんが、その分器用に道具を使ったり、ボールを投げたり蹴ったりするのは上手なようです。朝から保育園に送っていくとお友達やお兄ちゃんお姉ちゃんが駆け寄ってきます。みんなと仲良くできているようで安心です。たくさん遊んで疲れると機嫌が悪くなってしまい、かきながら抱っこしろとやってきます。膝枕で眠ってしまうのですが可愛くてメロメロになってしまいます。



そして常に何か手にしていないと気が済まないみたいで、最近のお気に入りは同期主任で宝塚クラブの石田由美子ワイズ(通称ゆみねえ)に出産祝いに頂いた白いクマのぬいぐるみです。気に入らないことがあると大きな声をあげたり叩いたりと男の子らしい部分も出てきましたが、基本的にはいつもニコニコしていて明るく優しい謙信です。みなさんの愛情をたくさん受けてスクスクと育っています。神様に感謝します。

